

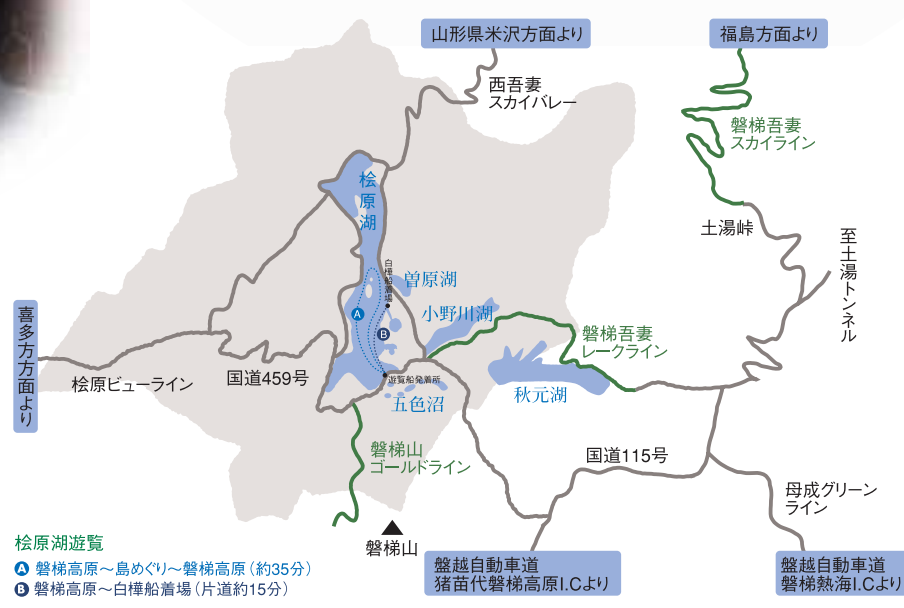
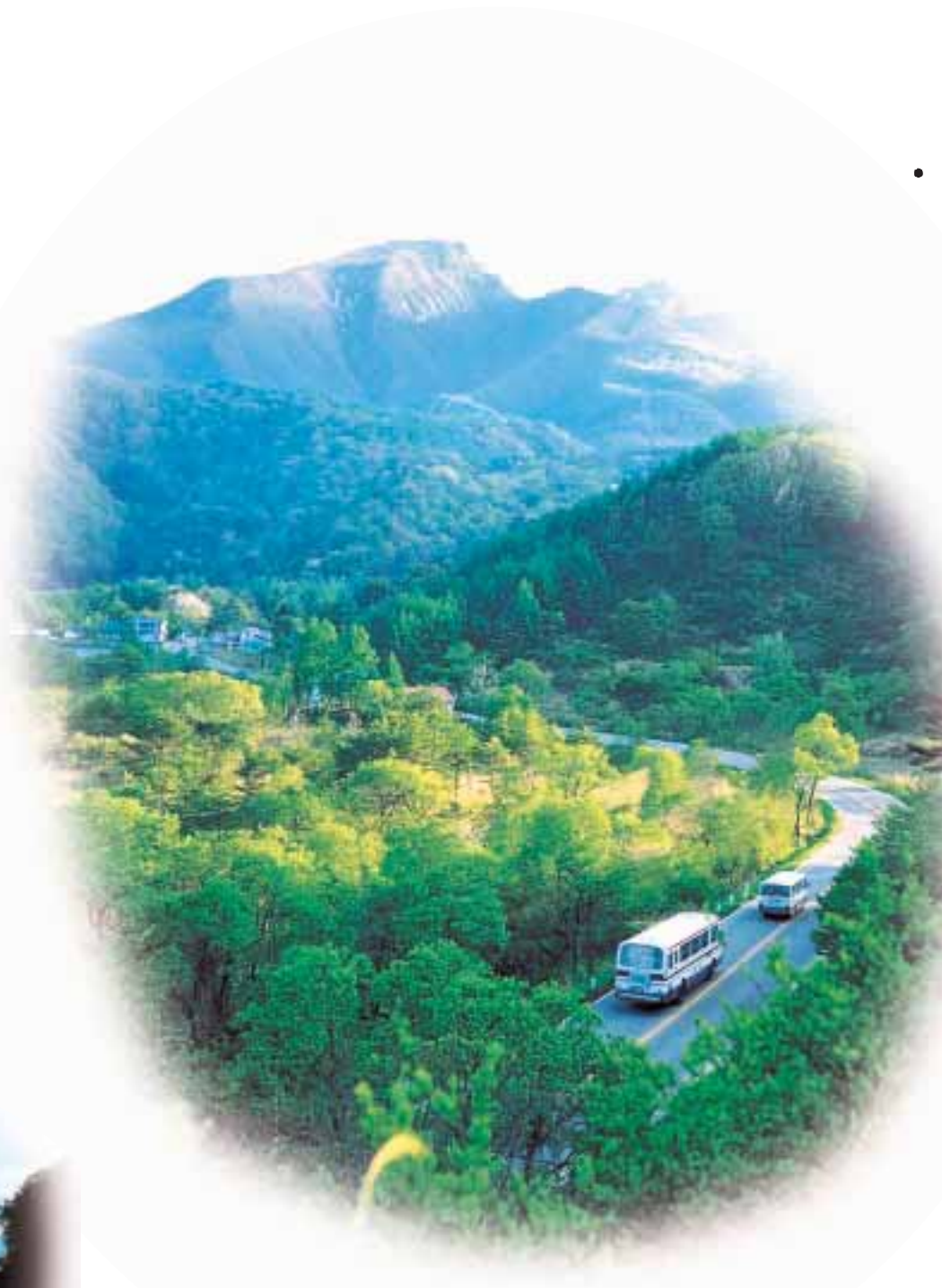
# 走りたい 道がある

磐梯山  
裏磐梯高原

「会津磐梯山は宝の山よ」で知られる磐梯山は明治21年の大爆発により、松原湖や五色沼など約300の湖沼をもつ裏磐梯高原を作りあげました。裏磐梯高原には、3つの山岳道路に加え、猪苗代湖と喜多方から2つのルートをあわせて5つのルートがあります。湖沼群をめぐって探勝路やサイクリングロードも整備されています。夏は登山やキャンプ、冬はスキーが楽しめます。

会津方面より  
**ゴールドライン**  
大小さまざまな湖沼群が点在する「磐梯高原」と歴史ロマンあふれる「会津」をつなぐ道路。磐梯朝日国立公園のシンボルともいえる猪苗代湖の景観など、訪れるたびに新しい発見があります。八方台から磐梯山へ登るルートは初心者も安心して楽しめます。

## この道には 物語がある 出会いがある 絶景がある



### 松原湖遊覧船

湖上より磐梯山を眺めれば男性的な爆裂口の跡が望めます。湖面に目を向ければ数多くの島々が変化に富んだ表情を見せてくれます。この風景も湖と大地からでは違う発見があり、遊覧船に乗れば手軽に裏磐梯の大自然を満喫出来ます。

### 福島方面より 磐梯吾妻 レークライン

秋元湖、小野川湖、松原湖の湖沼とカラマツなどの樹林が織り成す風景はレークラインならではの楽しみ。途中の中津川渓谷は、カメラマンが集まる絶好のビューポイントです。新緑と紅葉時期がオススメ。遊歩道やトイレも整備されていますので、どなたでも気軽に楽しめます。

### 福島方面より 磐梯吾妻 スカイライン

福島市西方の高湯温泉から土湯峠へ吾妻の山並みを縫うパラコース。平均標高1350mを彩る絶景に何度も訪れる人が多く、「日本の道100選」にも選ばれています。沿線には作家・井上靖氏が名付けた吾妻八景が広がり、一切経、吾妻小富士など見どころ一杯です。

### 山形方面より 西吾妻スカイバレー

戦国時代、山形県米沢と会津の合戦では徒歩や馬で越えていた白布峠に通じた道路です。白布高湯、早稲沢間を結ぶ17.8km。磐梯山を望みながらヘアピンカーブが連続する道を上り下りすると、松原湖の眺望が開けます。



松原ビューライン

### 喜多方方面より 松原ビューライン 道の駅裏磐梯

「道の駅裏磐梯」は、裏磐梯高原の文化や地域情報、さらには、観光情報と様々な形で情報を発信しています。また、展示販売施設では花嫁さげやじゅんさいなどの地場特産品や周辺市町村の特産品を展示販売、食堂でも地元の素材を活かした料理が楽しめます。



## 逢いたい 人がいる

裏磐梯での出会い



旅のガイド  
江川尚武 さん  
磐梯東部バス  
運転手

森のくまさん号の中から私の運転している森のくまさん号は昭和42年に川崎市で生れたボンネットバスです。裏磐梯のホテル、旅館、民宿等の宿泊施設から出る使用済み天ぷら油を集め、精製したものを燃料として使用しています。エンジンをかけると香ばしい天ぷらの香りがします。松原湖を周遊する約38kmを運行します。バスから見る景色は素晴らしく春は、新緑の木漏れ

日の中、山サクラや水芭蕉等、花草の彩りも鮮やかです。また、夏は松原湖のキラキラした湖面がまぶしく、バスに入る風は爽快です。松原湖周遊コースでおすすめの季節は「秋」。紅葉のトンネルをぬけ松原湖大橋からの磐梯山の雄大さは、見るたびに感動を与えます。磐梯山、松原湖の歴史ある自然の中を優しい歴史あるボンネットバスで走る事を大切にしていきたいと思っています。

